



棚町宜弘 日本画展

—— 日本画家が見た南部の魅力 ——

日本画家（日展作家）棚町宜弘が愛した南部の郷土と、日本各地の魅了する風景画展

「春暁の山河（南部）」

2025. 10.11 [土] ~ 11.30 [日]
近藤浩一路記念南部町立美術館

アルカディア文化館2階 第1・2展示室 Koichiro-Kondo Memorial Nanbu town Museum of Art

開館時間	9:30~17:00（ただし入館は16:30まで、11月30日（日）のみ15:00まで）
休館日	毎週月曜日・10月14日（火）・11月4日（火）・11月25日（火）
入場料	一般：300円 中学生以下：200円（常設展も併せてご覧いただけます。）

〔主催〕 南部町教育委員会・近藤浩一路記念南部町立美術館

〔後援〕 山梨日日新聞社・山梨放送・テレビ山梨・岳南朝日新聞社・富士ニュース社・トミザワCATV（順不同）



- 1.「夕焼け小焼けは秋色」
- 2.「暁光の霊峰（南部）」
- 3.「平林の棚田 青々と」

心の風景を求め郷土の空気を感じながら、五感を駆使しその土地を代表する風景に光をあて、幻想的で繊細な自然と時間の流れの中に深い情緒と詩情を吹き込む、日本画家棚町宜弘の世界。3年ぶり3回目となる本企画展では、富士川の河岸段丘に創られた南部の素朴ながら魅力溢れる田園風景を始め、全国各地で味わった風景画を展示致します。どうぞ、ご高覧ください。

【棚町宜弘 画歴】

1971年 名古屋市に生まれる
1998年 多摩美術大学大学院修了
2014年 第1回改組日展 特選授賞（以降2021年）
現 在 日展准会員 新日春会会員

全国公共施設・美術館・ホテル・百貨店・美術画廊で個展を開催。豊島区・栃木県・富士川町など公共施設に所蔵作品多数。

会期中イベント

◎みんなで楽しもう 南部・富士川の写生会

日時：11月15日（土）10:00～12:00
場所：アルカディア総合公園周辺

参加費無料

写生会の後、ギャラリートークで作品について作者が語ります。
持参品：絵具セット・色鉛筆・クレヨン・鉛筆など使い慣れた道具で結構です。
要申込：お電話にて当館にお申込みください。11月5日（水）まで受付。（先着20名様まで）

◎画家の視点から見た南部町の魅力（ギャラリートーク）

日時：11月15日（土）14:00～15:30頃
場所：美術館展示室

参加費無料

日本画家伊東正次氏をお迎えし、出品作品、南部町の風景や魅力について、様々な角度から語り合います。

入場券をお持ちの方
ならどなたでも
申込不要

近藤浩一路記念南部町立美術館

〒409-2213
山梨県南巨摩郡南部町大和360番地
TEL:0556-62-9292 FAX:0556-62-9293
<https://www.town.nanbu.yamanashi.jp>



【アクセス】

電 車・JR 身延線「内船駅」下車
・タクシーで約3分（片道約1,000円）
・徒歩20分（約2km）
自動車・中部横断自動車道 南部ICから約5分
国道52号線を静岡方面に向かい、トンネル
2つを過ぎ当館看板を左折

